

# 第26回 金印ライオンズカップソフトバレーボール大会

## 第14回小学生ソフトバレーボール大会ルールについて

### ○ はじめに

ソフトバレーボールの大会は、小学生が審判を行います。子どもたちを支えていく立場である大人は、その意思を理解して大会に参加してください。審判へのクレーム・暴言は一切認めません。

### ○ 基本的なルールについて

#### ● 共通

1. 小学生教材のビニール製円周78cm、重さ100gのボールを試合球とする。
2. ボールが明らかに止まった場合、ホールディングの反則とする。
3. サーブのネットインはアウト（サーブミス）とする。  
サーブを打つ際、ボールを上げて体のどこにも触れずに落ちた場合、1回だけやり直すことができる。
4. オーバーネットはブロックも反則となる。（相手コートにあるボールをさわってはいけない）
5. ネットのいかなる部分・アンテナをさわってもネットタッチの反則となる。
6. 手や足が完全に相手コートに入った場合、パッシング・ザ・センターラインの反則となる。

#### ● 4年生以下の部

1. 小学生フリーポジション制で行う。
2. ネットの高さは1m80cmとする。
3. ショートサービスゾーンから、アンダーサーブを打ってもよい。  
(サイドからのサーブにならないように気をつける→1回目注意・2回目反則)

#### ● ファミリーの部

1. ローテーションを行う。
2. ネットの高さは2m00cmとする。
3. メンバー構成は子ども2人、大人2人。（コート内の大人が男性2名にならないようにしてください）
4. 大人のアタック・ブロックは禁止とする。子どもが楽しめるように配慮すること。
5. 子どもは前衛・後衛関係なくブロック・アタックができる。

#### ● その他

1. ボールがポールにあたっても、そのままラリーを続ける。
2. セット間は2分とする。
3. アンテナはつけない、ポールの延長線上よりも外側からボールが相手コートに返った場合はアウト。
4. ラインズマンは2名で行う。
5. 得点はコートに合わせて行う。コートチェンジしたら、得点も反対にする。

#### ● 諸注意

1. 4年生の部は「ソフトバレー用のラインアップシート」を、参加チーム毎に1枚ずつ印刷してご持参ください。  
(福岡市小連ホームページに掲載されています)
2. 審判は相互審判で大人が行いますが、副審は子どもでもよい。  
(審判は、高学年または大人のお手伝いをお願いします)
3. 午前の部午後の部は終了しだい表彰式を行います。
4. 監督、マネージャー、選手以外の方は観覧席からの応援をお願いします。
5. フロアに降りる監督・マネージャー・選手はスポーツウェア・シューズの着用を厳守してください。